

令和3年度「健康ひょうご21大作戦」の推進

作成年月日	令和3年6月28日
作成部局課室名	健康福祉部健康局健康増進課 (健康ひょうご推進本部会議)

現状と課題

1 平均寿命、健康寿命の状況（兵庫県）

▶ 平均寿命、健康寿命は、男女ともに伸びている（歳）

	H27		R1		差(R1-H27)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
平均寿命	81.06	87.15	81.97	87.96	0.91	0.81
健康寿命	79.62	83.96	80.49	84.76	0.87	0.80
目標(健康寿命)	1年延伸(H27→R2)					

県健康増進課調べ

2 特定健診の保険者別・年度別受診状況

(1) 特定健診・特定保健指導の状況

▶ 増加傾向にあるものの、全国平均より低い（%）

	特定健診（目標70%）			特定保健指導（目標45%）		
	H28	H29	H30	H28	H29	H30
兵庫県	47.9	49.6	51.1	16.1	16.8	20.2
全国	51.4	52.9	54.4	18.8	19.5	23.3

厚生労働省調べ

(2) 保険者別受診率（全国）

▶ 市町国保は他の保険者に比べて低い（%）

	市町国保	国保組合	協会けんぽ	健保組合	共済組合
R1	38.0	49.8	53.7	79.0	79.5
H30	37.9	49.4	52.3	78.2	79.2
H29	37.2	48.7	49.3	77.3	77.9

厚生労働省調べ

3 フレイルリスク該当者の状況

▶ 65歳以上の約半数がフレイルの危険あり（%）

フレイルチェック	65-74歳	75歳以上
7つのチェック項目のうち1つ以上チェックあり	47.0	46.3
直近の6ヶ月で2kg以上体重が減った	13.9	16.4
1日の食事回数は1~2回が多い	9.1	33.9
半年前に比べて硬いものが食べにくくなった	20.0	20.9
お茶や汁物でむせることがある	29.4	33.5
以前に比べて歩く速度が遅くなってきた	42.3	35.6
ペットボトルのふたを開けるのが大変だ	35.3	37.2
外出しない日が1週間以上続くことがある	10.1	8.7

県健康増進課調べ(R2 兵庫県版フレイルチェック)

4 市町における歯科衛生士配置状況（兵庫県）

▶ 歯科衛生士を配置しているのは16市町（39%）
(R2.4.1:14市町 → R3.4.1:16市町)

5 認知症疾患医療センターにおける鑑別診断結果（兵庫県）

▶ 軽度認知障害(MCI)の段階で早期診断される割合が増加（%）

年度	正常	MCI	認知症	その他
R1	9.8	19.8	56.0	14.5
H28	8.2	18.0	67.3	6.5

県健康増進課調べ

兵庫県健康づくり推進プラン(第2次)(平成29年度~令和3年度)の目標と基本方針

【目標】 県民一人ひとりが生涯にわたって健康で生き生きとした生活ができる社会の実現

- 【基本方針】
- 1 ライフステージに対応した取組の強化
 - 2 健康寿命の延伸に向けた個人の主体的な取組の推進
 - 3 社会全体として健康づくりを支える体制の構築
 - 4 多様な地域特性に応じた支援の充実

令和3年度の主な取り組み

1 生活習慣病予防等の健康づくり

1 主体的な健康づくりに向けた県民意識の向上

(1) **新**健康づくり推進実施計画評価のための実態調査の実施
兵庫県健康づくり実態調査、ひょうご栄養・食生活実態調査

(2) 健康づくりチャレンジ企業への支援(1,866社登録(R2年度末))

助成内容	助成内容	R2年度実績[R1]
職場における健康管理機器等の購入費用の助成	補助率1/2、上限30万円	22社[23社]
従業員・家族のがん検診費用の助成	上限2,000円/人	156社:7,170人 [121社:4,263人]
企業におけるメンタルヘルスの取組促進	産業カウンセラー等の派遣	143社:280回 [206社:386回]
がん等の治療のために休職する従業員の代替職員の賃金助成	対象経費の1/2 上限10万円/月	7社[5社]
従業員・家族の歯科健診費用の助成	上限2,000円/人	13社:74人 [23社:106人]

(3) ビッグデータを活用した健康づくりの推進

県民の特定健診・医療等のビッグデータから疾病予測モデルを構築し、保健指導に活用できる健康づくりツールを開発

(4) **拡**国保特定健診・特定保健指導受診率アップ事業

民間ノウハウの活用やアドバイザー派遣などによる市町国保支援

(5) スマホ、スマートウォッチを活用した高齢者等の健康管理支援

ア スマホ、スマートウォッチを活用して、一人暮らし高齢者等の体調管理や保健指導等を通じて高齢者等の健康管理を支援(新規3市町)
イ 事業完了後の対象者の行動変容等の調査(R2実施の6市町)

2 食生活の改善、運動習慣の定着

(1) **新**フレイルハイリスク者へのアプローチ強化事業

ア 筋力維持向上プログラムを活用したフレイル改善モデル事業の実施(2市町)
イ 栄養ケア・ステーションを活用した栄養・食生活支援体制の整備
ウ 県民向けフレイルチェックアプリの導入

(2) 健康体操等の普及促進に向けた情報発信や学習会の開催

(3) 「食の健康協力店」制度の推進

食の健康運動に参加する飲食店等を登録し、食環境を整備

3 たばこ対策の推進

(1) 改正受動喫煙防止条例の見直しに向けた検討

ア 条例の認知度や遵守状況の評価
イ 受動喫煙防止対策検討委員会の開催

(2) 子どもへの喫煙防止教育などたばこの害についての理解促進

小中学生への指導教室、啓発リーフレットの配布

4 次世代への健康づくり支援

新不妊治療ペア検査助成事業の実施

夫婦で受診・検査を受ける費用の一部を助成(11市町)

2 歯及び口腔の健康づくり

1 口腔保健支援センターの機能強化

歯科衛生士の集約配置による歯科口腔保健の総合的取組強化

2 歯科口腔保健における体制整備

兵庫県歯科衛生士センター(歯科衛生士バンク)の活用による市町の歯科保健体制整備支援

3 大学生の歯と口腔の健口プロジェクト(R2~4)

県下の全大学・短期大学での歯科健診の実施促進

4 **新**オーラルフレイルハイリスク者へのアプローチ

かかりつけ歯科医でのオーラルフレイル改善体制の整備

- ・オーラルフレイル改善プログラムの作成・導入
- ・オーラルフレイル対応歯科医療機関名簿登録

3 こころの健康づくり

1 ライフステージに対応した取組

(1) 妊娠SOS相談事業

思いがけない妊娠や育児不安に悩む若年妊婦等に対し、電話、メール、SNS相談、受診同行支援等を24時間365日実施

(2) 働き盛り世代への支援

企業のメンタルヘルス対策の推進【再掲】

2 認知症施策の総合推進

(1) 認知症予防・早期発見の推進

ア 勤労者を対象に、企業からの要請により、出前講座や支援チームの派遣による認知症専門相談の実施
イ 認知症チェックシートを活用した認知症予防健診費用の一部助成

(2) 認知症医療体制の充実

新軽度認知障害(MCI)の人への、医療と地域支援者が連携した切れ目のない支援体制の構築に向けたモデル事業の実施

(3) 認知症地域支援ネットワークの強化

新認知症の人本人を「認知症希望大使(仮称)」に任命し普及啓発活動や本人の意見を反映した施策の展開等を推進

(4) 認知症ケア人材の育成

拡認知症介護研修、兵庫県4DASオンライン研修等の実施

(5) 若年性認知症施策の推進

ひょうご若年性認知症支援センターの運営

健康づくり推進プラン(第3次)の策定

平成23年4月に施行した「健康づくり推進条例」第8条に定める基本計画として健康づくり推進プラン(第3次)を策定

問い合わせ先:健康福祉部健康局健康増進課健康政策班 TEL 078-362-9127